

議 事 録

- 1 会議名 平成25年度第4回さぬき市総合計画審議会
- 2 日時 平成26年2月25日(火) 13時30分～15時30分
- 3 場所 さぬき市役所302会議室
- 4 出席者 【委員】岩田委員 楊盧木委員 金岡委員 工藤委員 多田委員
田村委員 満濃委員 頼富委員
【事務局】総務部政策課 向井課長、津村係長、外1名
【傍聴】1名
- 5 会議次第 1 開会
2 会長挨拶
3 議事
(1) 第2次総合計画基本構想(素案)について
(2) 今後のスケジュールについて
4 その他
- 6 配布資料 資料1・次第
資料2・第2次さぬき市総合計画(素案)

7 議事の経過及び発言要旨

< 開 会 > (1 3 : 3 0)	
事務局	ただいまから平成25年度第4回さぬき市総合計画協議会を開会する。 最初に会長から御挨拶いただき、引続き議事を進めて頂きたい。
会長	<挨拶> 素案について、事務局から説明をお願いしたい。
事務局	<説明>
委員	説明途中で申し訳ないが、昼過ぎにここに来て、本資料をみて疑問を持った。市役所の人が入って市民や団体が入っている。それ以外にこの会に入らなくて良いのか。企業とか関係ないのか。
事務局	商工会からの推薦委員はいる。
委員	そのぐらいでいいのか。
委員	例えば交通の問題でわかる人が入る、ということは不要なのか。多岐に渡ってしまったら話がまとまりにくいというのはわかっている。しかし実際、この中にも交通の事が書いてある。このメンバーだけで話し合っているものか素朴な疑問を抱いた。すごく大事なことを書いてあるので良いなあと思った。大事なことを決めていくなか

	<p>で、当然、決めるということはこれに沿って色んなことが走っていく。そうしたら、ここに入っていない人、もっと深く入って欲しい人が入っていなかったら誰が決めていくのか。市で勝手に決めて良いものかと思った。</p>
<p>会長</p>	<p>市民として言うが、まず構想とは、方針、姿勢を示すものだろう。次に実行計画を作る。どこかの段階で市議会の議決を得る。そこで市議会は全国組織の代表など色々な人がいるのでそこで再度もまれる。ここが行政の一番下位層というか旗振り役というか、方針を出す機関だと思う。ただしその方針が大きくずれていたら困るのだが、逆な言い方をすれば、方針だから、全体的な話しをする必要がある。それをだんだん砕いていって、なおかつ、途中で民意を問う、というところがあるので、状況とか報告会をし、環境も変わってくるだろう。しかも12年間の計画なので、方針という意味では抽象的というか、方向性を強く出した内容になるだろう。運営や行政になると、委員のおっしゃる心配がでてくるだろう。</p>
<p>委員</p>	<p>冒頭に「さぬき市における今後のまちづくりにの基本となる最上位の…」とある。</p>
<p>会長</p>	<p>最上位というレベルでお考えいただいているのは理解できるが、我々はアンケートを取ったり、会議に出ているので、委員としてはメリハリがありすぎるのかないかわからないが。</p>
<p>委員</p>	<p>でも、さぬき市の将来を左右するような計画ですよ？</p>
<p>会長</p>	<p>しかし、我々が決めるのではない。我々は、アンケートであるとか状況であるとかを見て、我々の立場を含めて決めている。</p>
<p>委員</p>	<p>含めて、でしょ。</p>
<p>会長</p>	<p>含めるのに、審議会のメンバーがもっと対応していかなければならないというのはわかるが、運営上こうなっている。</p>
<p>委員</p>	<p>わかっただければ結構です。</p>
<p>事務局</p>	<p>そういうことだが、この総合計画審議会の委員の皆さまについては、学識経験者、農業、商工業など産業界の代表の方、あるいは教育、福祉関係の方ということで色々な分野の方に代表となっていたり、または市民の代表として公募で出てきていただいた委員もいらっしゃる。そんな方々の意見を反映しながらこの総合計画をまとめていくというようなことでこの審議会を構成している。交通とか土木とかでないじゃないかという意見もあると思うが、なかなかその分野で代表される業者の方を入れていいのかという話もありますし、例えば交通について言えば今回、そちらにお詳しい委員さんに出てきていただいて、その部分もカバーされているのかなと思いますので、今、会長がおっしゃられたように、市民アンケートとか色々なご意見をお聞きしたものをもとに素案を作っているが、それをこの審議会でお話いただいて、一定の方向性をまとめていただき、来年度からは市議会にも報告させていただき、そちらのご意見もいただきながら調整を行って、最終的にまとめていくということになる。おっしゃられるように、まちづくりの最上位の計画、総合計画であるわけなので市役所だけで作るとかいうことでは決してないので、ご理解いただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>了承した。</p>

事務局	<説明>
会長	<p>焦点は27ページ、基本構想の中身と最後の人口の部分だろう。意見を伺いたい。まず、私から先に言うと、旗頭になるところで、27ページに「自然豊かで人いきいき 笑顔溢れて快適に みんなで暮らす ふるさとさぬき」を将来像として表現している。12年後の強い願望と決意を込めた宣言文だ。個人的には、さぬき市の「自然」も入っているし、「みんな」と世代を超えてというのも入っているし、愛着という意味で「ふるさと」も入っている。元気で健康ということで「笑顔」がある。少し長いのかもだが、すべて入っていて良いのではないかと思う。これについて、いかがか。</p>
委員	<p>溢れて、が漢字なので、ひらがなではどうか。やさしい感じがする。</p>
会長	<p>子どもにも読んでもらえるように、筆順の多い字はやめてもいい。</p>
委員	<p>本編の中にも難しい言葉があった。それはひらがなにするか振り仮名をつけるなりしてほしい。</p>
会長	<p>表現はもう少し子どもでもわかるような表記にして、ということ。では次に。理念だが「守る つなぐ 進化する」ということで、つなぐということでの前議論したように、NPO であるとか後継者であるとか、家族の会話がな、見守りとか色んなものがあった。ネットワークなど様々なキーワードが出たと理解している。「進化」というのが斬新というか決意表明も含めたように感じる。12年後頑張るんだという力強さがある。キーワードとしてもいいと思うがいかがか。</p>
委員	<p>3つの○は色を変えたりするのか。真ん中の空白部分が気になる。</p>
事務局	<p>レイアウトやデザインは、冊子にするときに調整する。</p>
委員	<p>わかりやすくして良いと思う。進化するというのも、ただ単にこれだけじゃなくて、やはり前進していかなければならない。</p> <p>あと、前後してしまうが、まちの将来像のフレーズが少し長い気がする。あとワンフレーズくらい少なくするとみんなが覚えやすいと思う。今の、親自然・真健康…とかのフレーズがあるが覚えにくい。わかりやすくして覚えやすいものが良いと思う。「笑顔 あふれる快適に」というのは、「人いきいき」でまとまるかなとも思ったりもして。3つくらいで何となく、覚えやすいと思った。</p>
会長	<p>良いんだけどちょっと長い。</p>
委員	<p>勇気と覚悟を持っていくというところで、でもやっぱり笑顔でいきましょうというのは良いと思う。硬派的がちになるところをやわらかくいきましょうと。</p>
委員	<p>言いたいことを言い尽くしているのもいいと思う。</p>
委員	<p>10年前の審議会にも参加したが、忘れてる。こういう会に参加しているから存在は知っているが、実際の市民は言われても聞き流しているだけで、短くても覚えないだろう。</p>
委員	<p>というより、(存在自体を)知らない。</p>

会長	市民主体の「進化する」も入っている。市役所だけではなくて、みんなで頑張ってもらいたいという意味で理解している。ただ確かに、全体が長い。でも悪くはない。
委員	短くするとしたら、何かをカットしなくてはいけない。
委員	12年経てば私たちも年を取るわけだし、今10歳くらいの人たちが20歳になったときに、そういうことを聞きながら自分たちが成長して大人になったときに、さぬき市がどういう形で進化されていて、それで継承されてきたものを自分たちがこれからまた10年なり、20年後にこのさぬき市の発展のために何かをやろうという、私たちがスローガンを受け継いでくれるという、つなぐという言葉はとても良い。守っていかなくてはならないものを託していくとか。その前に、将来像としてほんわかとしたテーマみたいなものがあるといいんじゃないかと思った。
委員	確かに、前回の委員の意見をまとめたらこれくらい長くなってしまっただろう。
委員	これでいいと思う。
委員	覚悟が感じられて良い。
委員	今回のまとめ方はわかりやすい。前回は細かすぎて困った。これでいくとある程度、素案というのがわかってくる。
委員	見てみたいなどそそられる。たとえば、自分のように他県から来たときに、硬いものだったら、一歩引いてしまうような感じがするが、ざっくりぼんやりとした感じで、ちょっと見てみようかなと、そういうキャッチフレーズを感じる。私は理念がすごく気に入ってしまった。私は、さぬき市はよくわからないが、昔からある大事なものを守って、それは次世代に託して、託された人たちはそれをうまく紹介して進化して、いいまちだったね、とひとつの流れがこの言葉で感じられるので、この理念は本当にいいと思う。
会長	次、29ページになってくると将来像と当面の理念等を具体的な目標として、だんだんと実行計画っぽくなっていく。中身は置いておいてまず構造だが、6つにグルーピング、大きい言葉で分類されて、さらにその下の分類が38ある。これは市の予算とか施策とかに直結するものになっていく。まず大きい6つ、こういうわけ方をされたということだが、これについて意見などは。 特にVIのところ言葉だが、「市民協働による、持続可能な自主自律のまち」で、自律の律は、律するの「律」だ。なかなか斬新というか覚悟が感じられる。「立」でない。進化にもつながっていくのかと思う。なかなか良い。 さぬき市、合併してから10年経過したが、いろんな地勢的な問題もある。それもカバーされていると思う。
委員	これはピラミッド型に考えているとおっしゃったが、横に書かれたらピラミッドでないみたいに。将来像を横に書いたらピラミッドだと思うが。流れで書かれたらピラミッドといっても「えー」という感じがする。
会長	今回は横ピラミッドだと思う。
委員	ピラミッドだとだいたい三角形をイメージする。

会長	言葉が不適切だった。体系図になる。横から、左が頂点で、そこから階層に。
事務局	矢印を入れたりして工夫する。
委員	順番だが、(1) 企業誘致の…とあるが、市民アンケートだと、どちらかという(2) 番のほうが一番重要度だったと思う。わかるような気がするが、目標の順番が気になる。
会長	どういう順番で入れているのか。
事務局	優先度、市民さんからの、アンケートだけでなく総合的にこの順番かと判断したが、皆さんの意見をいただきたい。
委員	17ページにあるように、「新市民病院を核とした医療体制整備」とか「災害に強いまちづくり」とか、こういう順番になっていて、アンケートではどちらかという安心・安全・快適というのが市民さんが一番ではないかと思う。順番が上のほうが高い順なのかなと思う。
委員	企業、商工、農林水産、観光、定住あたりが基本で、それが一番になって、そのあとに繋がっていくのではないかと思う。どうだろうか。
委員	私もそう思う。健康や安全もちろん大事だが。
委員	それはなんとなく理解できている。市民アンケートの重要度がこうなっているので尋ねたまでだ。
委員	基本は1、2、3、4、と書いてあるので1が大事だと思いがちだが全部大事。基本1、2については1と書かなくても「防犯」などくりを書いてはどうか。この目標は、防災・防犯・都市基盤・交通及び情報化に関する基本目標、では長いかな。窓口が違うということで市役所のくり方もある。
会長	でも窓口が違うといっても1階にある、4階にあるとなる。最初のほうにある、後のほうにある、となり、なかなか難しい。
委員	普通やはり一番に書いているものが重要とってしまう。
委員	長尾のほうが一番大事だと思っているので1番に、とか。
委員	市民が重要と思っていることが一番手に来たら「やはりな」と思う。そこで順番を変えたら「なんでや」と、思うかもしれないのは確かだと思う。全部しないといけないので、1番だけしますという話ではないことはわかるが。
委員	これは単なる見出しだ。3番の何々のという風に、物事を言いやすいように書いている。また、色々説明とかしようと思ったときに、言い換えれば基本目標Ⅰの「活力にあふれ…」と入っていきやすい。最初から「活力…」と言ってしまうとどうなのかと。話に入っていきやすいという意味では番号を振ったほうが良いと思う。
事務局	今のご意見を踏まえると、どれも本当は重要だが、確かにおっしゃられるように、

	<p>何のために市民アンケートを出したのかという話にもつながっていく部分があるので順番は考えさせてもらう。その優先度で行くと、3番あたりが1に来て、3、2、1、4、5、6、みたいな感じになるのかなとも思う。順番変更については考えさせてほしい。</p>
委員	<p>まちづくりの基本理念、「守る つなぐ 進化する」いうテーマがあったりするが、やはりさぬき市というのは、一番のもの、企業や産業があって、それがドスンとしてあるからこそで、結局、基盤があってこそそのアンケートだという気がする。</p>
委員	<p>それはさぬき市に限ってのことではない。</p>
委員	<p>それはそうなのだが、最初の基本理念として総合計画のなかで12年のスタンスの中で見たときに、すごくよくわかるが、でも長い目でちゃんと見たときに、やはりドスンとしたものがあるってそこから言われていったほうが比較しやすいと思う。12年経ったときに比較というか、私たちの前のものをデータとしているいろいろ見ながらこうやって考えさせていただいているのでどうなのかな、と。そのときのアンケートだけに捉われるのではなくて、長い目で見たときのスタンスとして見たときのさぬき市の位置づけみたいなものからこの順番で。1番に挙げたさぬき市の状況はこれで良いのではないかと思う。あとはよくわからないが。</p>
会長	<p>確かに、1番に何を持ってくるかは大事だ。メッセージ性の強いものになる。</p>
委員	<p>市として何をどうしたいのか、市民に何をどう呼びかけるか。</p>
事務局	<p>市民の方が重要だと思っていることから言えばアンケートの結果に即結びついていくが、市として優先しなければいけないものは何かを考えると今の基本目標の順番はある程度考えて作ってはいる。そのあたりどちらを取るかということになってくる。当然、基本目標の6「市民協働による、持続可能な自主自律のまち」、これも重要部分ではあるが、どちらかというとな後回しにしたという配慮はして作っている。</p>
会長	<p>市民目線というのを尊重すると後回しになる。</p>
事務局	<p>今までだったらこれが2番に来ていた。</p>
委員	<p>アンケートだけが大事ではない。全体を見ていかないといけない。であれば、一番はこれで良いのではないか。</p>
会長	<p>そこはまた考えてほしい。原則として、我々は順番に優劣はないと考えている。ただ順番に出てくるので目線が行ってしまうというところは配慮してほしい。答えはないかもしれないが、理解が得られる程度で。</p>
委員	<p>確かに、みんな考え方が違うので、答えはないだろう。</p>
事務局	<p>了解した。</p>
委員	<p>財政の健全化は重要だが、いろいろなことがあって健全化だ。健全にするのは別のものだから最後のほうでいいでしょう。</p>

会長	29ページの38項目について、目標のグルーピングで分けてもらっているが、その6つについて全部で38項目、特に文言の表現になるのかな、と思う。この言葉が触れられていない、偏りすぎているなど。30ページのところで、だいたいのキーワードが入っているような気もするので。
委員	29ページの(27)男女共同参画の推進について、基本目標Ⅲにも関係するのかなと思う。
委員	この言葉はいまだに使っているのか。看護婦を看護師と言うように、男女を分ける必要がないということで、「男女共同参画」という言葉は民生委員の中では使っていない。
委員	国は男女共同参画というので、ものすごく発信している。
委員	何年か前まではそれを言っていたが、すでに統一していて、だから「スチュワーズさん」とも言わないでしょ。そういう言葉になって、ある程度統一ができたので3、4年くらい前から、男女共同参画という言葉は民協では使っていない。
会長	どこの官庁がそれを言っているのか。監督官庁はどこだ。
事務局	内閣府だ。
会長	大学でもいまだにHPにリンクを貼れなどの指示がくる。いっそう頑張れと。
委員	今までは、民協にも男女共同部会があったが、4年前からその部会がなくなって、今は広報研修部会になって、ネーミングが変わっている。
委員	JAでも、推進員の4割は女性を、という仕分けをしている。
委員	男女の仕分けはできる。
委員	男女参画参画で、女性、男性をどういう風に分けるのか。
委員	昔は、会長は男性がしなさい、副会長は女性がしなさいとか言われていた。今はその区別がないから、会長は推薦されたら、互選されたらその人がなったらいい。
委員	さぬき市の広報に出て、ふっと思うのは男女共同の話と民生の話がよく似ているんだけど別々に出てくる。記事が。男女共同参画と民生委員で摺合せはしないのか。
事務局	民生委員については詳しくはないが、男も女も一緒だから男女共同参画とか男女という言葉があえて使わないで、一人のひととして対応していきましょう、会を運営していきましょうというところで共通理解が図れているので、それはそっちで良いものだと思う。たださぬき市としては、国の方針もそうだが、そういうことができている会もあればまだまだ男女共同参画、男女平等にはなっていないというところで、もっとより推進していかなければならないという方針が出ている。さぬき市においてもそのような方向で同調しており、男女共同参画プランも作っている。男女共同参画の推進について、総合計画から外すということはずがない。

会長	もっと推進しましょう、ということか。民生委員は進んでいるということで。
委員	立場上、男女という区別はつけてはいけないということだ。
事務局	その通りだ。
会長	話は戻るが、男女共同参画がこの項目でないのではということか。
委員	男女共同参画を基本目標Ⅲに入れても良いのでは、ということだ。
会長	ここに入れた理由はなんなのか。
事務局	豊かな心ということは、男女差別をしないということに引っかかってくるので、こちらに。
会長	意識として持ってきたのか。
事務局	そうだ。
委員	Ⅲには、健全な心身と思いやり、とあるので「思いやり」だったらこっちかなと思った。
事務局	こちらはどちらかという福祉施策とか社会保障とかを意識している。
委員	15番から28番はどっちがどっちにいてもおかしくないと思える。
事務局	人権教育とか男女共同参画教育とかというので、学習の方にも引っかかっている。
会長	いかがか。これは1対1に対応しているわけではない。どちらかといえばということで、ここで良いかなと思うが。
数人委員	そう思う。
会長	目標値のところは、市の状況とか、活性化とか、目標Ⅱのところはアンケートで非常に高かったということで、交通にも市民の利便性とか書いてあるが、特に他は。
委員	31ページの「安心、安全」のところの5行目「自助」「共助」の次に「公助」は入れないのか。
事務局	普通セットで使っているが、あえて入れていない。そういう取組への啓発ということで、役割としては当然、自助、共助、公助、3つあるが、市民の方々への取組への啓発という部分で、公助は市が行う部分なので入れていない。入れた方がわかりやすいというのであれば考えるが。
委員	公助がないので、支援がないものかと。
事務局	そうではない。次読んでいただくと災害に強いまちを目指していくということで、

	<p>市の取組方針としてこういう風にも書いている。市が行うのは当たり前だけど、自助、共助とかの部分も一緒にやっぺいこうという意味であえてここには書いていないだけだ。</p>
委員	<p>公助はなかなか難しい。山口の宇部を見ても、やっぱりお隣さんに食事をもらったりして何とか食いつないでいますとの事例があった。1週間経って除雪車が来たという感じ。メインは共助までだと思う。</p>
委員	<p>取組への啓発とあるので、あえて公助はいらんかもしれない。このままでいいと思う。</p>
委員	<p>自助とは、共助とはなんなのか。六次産業やSNSも。言葉が難しいので説明があればと思う。</p>
会長	<p>他のところも同じように。専門性の高いところは説明をつけるなど工夫してもらおうということだ。</p>
事務局	<p>了解した。</p>
委員	<p>高齢者は、横文字は非常に弱い。</p>
会長	<p>32、33ページぐらいだが、目標Ⅲ、関心が非常に高いところかもしれない。</p>
委員	<p>「高福祉」のまちの「高福祉」とはなんですか。自分の負担額も影響するのかわ。</p>
事務局	<p>ちなみに、今のさぬき市の福祉は、高福祉と言えられるか。費用対効果などを考えて。</p>
委員	<p>今の高齢者に関してはサービスをそれなりに選んで、それなりに年金があるなかで暮らしている。障害者に関しては障害年金だけでは暮らしていけないので、親と一緒に暮らさなければいけない。自立したいと思っても、なかなか貯まらない。</p>
事務局	<p>10年前に例えば「高福祉のまちを目指します」となって、今となったら、「高福祉のまちでないじゃないか」というイメージか。</p>
委員	<p>高福祉だと思う。1割で良いんだから。</p>
会長	<p>国の制度にかなり影響される。国のせいにしたらいけないが。</p>
委員	<p>これからは厚生年金とかで年金額が増えるが、今までの人は国民年金だけでやっているから、本当にもらえるのは月に6万弱。そこから介護保険料などがひかれ、手元に残るのは4万弱。これでひとり暮らしの人は生活している。これで、電気代など諸々払わなければいけない。月に買い物もしないと食べ物に困る。本当にギリギリ。いつ施設にいこうかという人も多い。国民年金だけで暮らしている人にとっては高福祉のまちでないと思う。</p>
委員	<p>今さぬき市の人口が増えているというのはこの間も話をしていたと思うのは、老人</p>

	<p>の数がすごく多いと。それからまた5年、10年経ったらさらに増える。今の話を聞いていて、そのような形であれば高福祉ではないかもしれない。</p>
委員	<p>目指すのは高福祉のまち。実際はどうあれ。低福祉のまちではいけない。</p>
委員	<p>団塊世代の人たちが12年後になったら、それこそ後期高齢者になって医療費もたくさん出るし、介護も必要になってくる。そのときに果たして高福祉は得られるのかどうか。</p>
委員	<p>昔の、何も無いときから比べたらすごく高福祉。</p>
委員	<p>高福祉のまちを目指さなければいけない。目標は高くなければいけない。</p>
委員	<p>実現しますという言葉何か別の言葉で表現すればどうか。</p>
委員	<p>努めます、とか、目指します、はどうか。</p>
委員	<p>32ページの公共交通のところにも書いてあるが、「環境負荷の少ない社会を目指します」とある。これでいいのかなと思う。</p>
委員	<p>努力します、だけでいいのでは。</p>
委員	<p>車は公共交通になっていかざるを得ない。</p>
委員	<p>もう運転免許証も返還しなさいと言われる歳だ。</p>
会長	<p>たぶんこの議論はさぬき市だけでなく全国の抱えている問題だ。確かにお金の話になるが、津田とか、話し相手に行くとか、助け合って買い物に行くとか、ネットワークができると、確かにおっしゃっているように年金の額とか決まっているが、そういうバックグラウンド的な、温かみが少しでもできれば、高福祉と言えるかどうかはわからないが、かゆいところに間接的に手が届くようなものも目指したらなあと思う。</p> <p>33ページの下の方、学ぶ意欲のところ、子どもの話、人権のような意識の話もある。国内外の体験型交流とか、言葉の問題とか、非常に身近で関心の高いところだと思う。生涯学習も含めて。表現や文言はいかがか。</p>
委員	<p>33ページの本文に「市では、これまで、学校の再編・整備をはじめとして、教育環境の充実に重点をおいて取り組んできたところだが」とある。子どものアンケートに「学校を減らさないで」とあった。これが気になった。再編というのは、ほとんどの場合、学校が減ることだ。それで確かに、あれだけ教室が空いてくると一緒にしたほうがいいと、それはわからないではないが、逃げ道というものはあるのか。学校が減るといのは、閉校してなくなってしまうということ。寂しいものがある。</p>
会長	<p>学校統廃合は話が尽きないが、学校はふるさとの小さい象徴だ。書き方としてはこうなるか。</p>
委員	<p>環境の充実、しかないと思う。</p>
委員	<p>子どもたちが切磋琢磨できるとか、そういう良いところもあるんだよ、ということ</p>

	は文章の中には入れられない。
会長	最後に、教育を一層推進する、と書かれているが。
委員	学校統廃合は跡地の問題が多い。近くの学校も統廃合して校舎だけ残すようだ。残した校舎は入れない。耐震化ができていない。ゴミになるようなハコだけ残していただいて、どうしたらいいんだという話。
委員	それこそ、天王中学校のように犯罪の温床になってからでは遅い。
委員	統合するのは、結果として良い悪いは別にして、統合しなくてはいけない。残された施設の跡地をどうにかするというのを行政には考えてもらわないと。あとは放っておくというのでは困る。12年間。
会長	都市計画のところはどこかあるのか。前は定住とか空き家の話とかあったが、そういう色々都市計画というのはあるのか。 確かに、都市計画の実行計画といったらホットな話題になってくるが。
事務局	今の課題の中では、22ページ、一番下に「公共施設の適量化と管理運営の適切化」とある。これはどちらかと言えば、集会施設とか色んなところ念頭に入れているが、実は学校跡地もこの分野と同一的になってくるので、今の跡地の話というのは、6番のところにも入れるか、分野としてはここにいくか、もしくは、まちの活性化というところ、どちらかになってくると思うので、そのあたりは考えてみたい。
会長	それがどこにいくか意識しているというメッセージにはなる。
事務局	了承した。
委員	知育、徳育、食育、体育がある。食育というものが重視されているので食もどこかに。33ページ「知・徳・体」に、「食」も加えてほしい。
事務局	検討する。
委員	私は家庭教育もしているが、家庭教育は知っている人はわかるが、わからない人がたくさんいる。家庭教育は、家族や地域の人たちが教えるということだが、わからないということはないか。説明文を入れてはいかがか。
会長	〇〇などの家庭教育、という書き方もいいかもしれない。家庭教育とはしつけのことかと思う。
委員	しつけでもある。食育もそうだが、お母さんが知らないので子どもたちに言えない。
委員	やはり「食育」も入れてほしい。
委員	それと、子ども教室みたいな、家庭ではないけど学校でもない、その間のところをこれからはいっぱい行っていかないとお母さん方は大変だと思う。そのようなものも入れたらいかがか。子ども教室のようなものが地域にたくさんあればいいと思う。私も去年からやっているが、参加の申し込みが1年目より2年目は倍増になった。来年

	<p>はもっと増えるのではと思っている。たぶん、お母さんも、放課後帰ってきてもらえないし、どこかで見てくれるところはないかと。児童クラブは3年生までなので、そのあとの子どもたちを見てほしいと。</p>
委員	<p>預かり教育みたいなものか。</p>
委員	<p>家のように、宿題するのを見ていたり、一緒に遊ぶくらいなのだが、子どもが安全に遊べる場がないので。</p>
委員	<p>それは学校でやるのか。</p>
委員	<p>志度は児童クラブの部屋を一つ借りてやっている。児童クラブは、3年生までだし、保護者が働いていて、おじいさんやおばあさんも近くにいないなどの条件がある。</p>
事務局	<p>今後12年間の間に、放課後子ども教室のような取組を拡充すればいいのではないかと、ということか。</p>
委員	<p>そうだ。場所がないので拡充するような取り組みをしてほしい。</p>
委員	<p>市が「家庭教育の充実を図る」とはどういうことか。</p>
事務局	<p>今の生涯学習課の事業の中でもあるが、昔だったら家庭教育学級というものがあつたと思う。親御さんを集めて、どういう風に子どもと接したらいいか。 さぬき市はしばらく途絶えていたかもしれないが、今現在は生涯学習課が「親育ちプログラム」などをやっている。</p>
委員	<p>それが家庭教育になるのか。</p>
事務局	<p>それも家庭教育の支援というものになると思っている。</p>
委員	<p>そのあたり、大川、松尾でも生徒数が少ないから、何をしても、今ご夫婦でくる。学校の授業の一環とする生活発表会であっても。</p>
委員	<p>それは授業参観でなくて、か。</p>
委員	<p>そうだ。参観日は別にして、学習の1年間を、学年ごとに「今年はこのテーマでお勉強しよう」というのを発表する。それに地域にも案内が来るので私たちも行く。保護者は仕事を休んだりして夫婦で来る。児童数が3、4倍くらいになる。その日だけは。保護者、地域の人、地域の人でも30、40人は行く。民生委員、老人会、サポーターもいるし、いろいろ。卒業式にしても卒業生よりも周りの人のほうが多い。小さい学校は。なので、改めて親に家庭教育をどうのこうの指導しなくても、たぶんできていると思う。この間も発表があつたなかで、子どものアンケートの答えと保護者の答えと照らし合わせて、どうです、こうです、と、学校は地域の私たちにも言ってくれる。去年はこうだったけど、今年は何%改善した、これは何%ダウンしたなど正味言ってくれるので、小学校の子どものことをよくわかっている。小さいまちは小さいなりに頑張っている。だから私は無理に統合しなくても良いと思っている。競争意識は5、10人くらいしかいないと、かけっこしても2回くらいで終わるので、ゲームのようなことはできないし、ドッチボールみたいなのは面白くないかもしれないが。</p>

会長	34ページは生涯学習、青少年、男女共同参画とか色々ある。専門用語はなるべく避けてということ以外に何かあるか。
委員	これでいいが、「ワクワクするような」という言葉が入っているが、表現を考えてみても。ここだけやけに目立つ気がする。
会長	表現は考えていただくということで。
事務局	了承した。
会長	35ページで、ごみとか下水道とかインフラとかはどうだ。
委員	特になし
会長	では最後、市からのメッセージでもあるのかとも思うが、市民が産学協働していくことがベースで、お金のことがいっぱい書いてある。お金のことも、市民が参加していくんだと。単に市民がなにかしてくれと言うだけではなくて、私もこうします、と言ってほしい意識もあって書いてあるんだろうと。まさにそれが必要じゃないかと思えます。これからは。ここは、つなぐという結果が割と出やすいところにもなるんじゃないかと思う。何かあるか。
委員	特になし
会長	なければ人口のところだが、ここもいろんな議論をしていただいた。こういう形で落ち着いたというか、落ち着かせたというか。残念ながら人口は減るののだが、できるだけとどめようという意識をもって目標を立てた。しかし、推計結果は出さなければいけないのか。線が2本あると、すぐギャップのところ目がいってしまうが。人口はあまり議論をするようなところではないとは思いますが。
事務局	どちらかの線をなくすのであれば、目標人口の線をなくして、推計結果を残したほうがいいのかと。減っていくということを一応お知らせしたいと。それに、推計がないのに目標だけというのはいかがなものかと思う。
会長	確かに。
委員	市民はたぶん、これだけ減るとは思っていない。12年先にどれくらいの人口になるかと思うかと聞いたら、4万7～8000人かな、という答えだった。今から4～5000人くらい減っていくぐらい。今までのペースでいったら毎年500人ずつくらい減ってきたのか。目標として書いた数字は正しいかと思う。
委員	12年後の目指すべき人口規模を定めますとあるが、「定めます」の表現で良いのか。
事務局	検討する。
会長	特に言い忘れたことなどはないか。
委員	ストックの表現についてだが、ストックと言うのか。わからない。

事務局	言い方としては、そうだ。
会長	いろいろご意見、ありがとうございます。この意見を事務局は整理整頓していただき、終わりにしたいと思う。今後のスケジュールについて事務局から説明いただきたい。
事務局	本日のご意見も踏まえ、素案を再度整理したい。4月から新年度に入るが、その早い時期に素案の練り直したものを市議会に報告し、意見をいただける場合はいただく。そのあとに平成26年度第1回総合計画審議会を、市議会後への説明後に開催させていただき、最終的素案を審議会にお見せしたいと思っている。そして、計画に入っていく。基本施策に沿って前期計画を作っていく、最終的には第2次総合計画という形、一冊の本にまとめる予定だ。構想、前期計画をいうのを作り、来年度の12月か1月、2月に市長に審議会として答申をだし、平成27年3月の議会に上程し、議決をいただき、27年度からスタートとして運んでいきたい。また来年1年間よろしくお願したい。
会長	そうすると次はいつごろになるのか。
事務局	5月か6月くらいを目途にしている。また案内させていただく。
会長	これをもって散会する。熱心な議論をありがとうございました。

＜ 閉 会 ＞ （ 15：30 ）